

読響

YOMIKYO
Yrs.
1962-2022

国民的人気ピアニストと
日本を代表するオーケストラが
新劇場なは一とで“夢の競演”

沖縄復帰50周年 & 読響創立60周年記念

辻井伸行 × 読売日本交響楽団

読売日本交響楽団

YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA



息を呑むような美しい音色!
ますます芸術性を深める俊英

辻井伸行 (ピアノ)

Piano= NOBUYUKI TSUJI

欧州でも活躍する実力派マエストロ
歯切れの良いタクトで極上のサウンドを披露!

沼尻竜典 (指揮)

Conductor= RYUSUKE NUMAJIRI

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲

ショパン: ピアノ協奏曲第2番 ^{短調} 作品21

チャイコフスキー: 交響曲第4番 ^{短調} 作品36

5月11日(水) 19時開演 (18時開場) 那覇文化芸術劇場なは一と 大劇場

(那覇市久茂地)

料金: S ¥6,500 A ¥5,500 学生 (25歳以下/限定枚数) ¥2,000 *学生券は読響チケットセンターのみで取り扱い



*会場内部が
3Dでご覧
いただけます。

お申し込み
お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休) *オペレーターがご希望の席をご案内します。郵送料無料で全国へお届けします。

読響チケットWEB (座席選択可/チケット郵送料無料) <http://yomikyo.pia.jp/> *事前登録が必要です。

チケット発売日

3月19日(土)

プレイガイド: コープあぷれ 098-941-8000 (10時~18時・月~土) デパートリウボウ4F 098-867-1171 (10時~20時/店頭販売のみ)

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。
■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

【主催】読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 【共催】那覇市

【協賛】沖縄電力、第一交通産業、非破壊検査、フジテック、みずほフィナンシャルグループ、りゅうせき、新菱冷熱工業、日本製紙パピリア、琉球銀行、JTB、沖縄県建設業協会、オリオンビール、池宮商会、沖縄セルラー、ジェイシーシー、白石、宣伝、ゆがふグループ

【後援】エフエム沖縄、沖縄テレビ放送

<https://yomikyo.or.jp/>

読売日本交響楽団が30年ぶりの沖縄公演

人気ピアニスト辻井伸行が弾く《極上のショパン》 チャイコフスキーの華麗なるサウンドが会場を包み込む!

国民的ピアニスト辻井伸行が新劇場なは一とに初登場!日本のトップレベルのオーケストラ、読売日本交響楽団と一夜限りの“夢の競演”が実現します。ショパンやチャイコフスキーの名曲を披露し、会場を熱狂の渦へと巻きこむでしょう。

今回辻井が演奏するのは、ショパンの協奏曲第2番。ピアノの華麗なテクニックが惜しみなく披露され、第2楽章のロマンティックなメロディは聴く者の心に染み入ります。辻井にとって、ショパンは最も得意とする作曲家の一人。なかでもこの傑作協奏曲は、巨匠アシュケナージの指揮で演奏するなど、海外の聴衆からも絶賛を浴びてきた一曲です。豊富な経験を積み重ねて近年ますます芸術性を深める辻井は、並ならぬ集中力を一音一音に注ぎ、聴衆を深い感動で包み込むでしょう。繊細なタッチから奏でられる、息を呑むような美しい音色をどうぞお楽しみに。

後半は、チャイコフスキーの交響曲第4番。「これまでのなかで最高の作品」と作曲家自ら銘打つほどの名曲です。哀愁ただよう冒頭から歓喜のフィナーレまでのドラマティックな展開、さまざまな楽器が奏でる色彩豊かな響き、躍動する民俗的なリズム。チャイコフスキーの魅力が詰まった一曲と言えるでしょう。指揮を務めるのは、ドイツをはじめ欧州の歌劇場やオーケストラで活躍する名匠・沼尻竜典。さえわたるタクトが豊潤なサウンドを引き出し、終楽章では輝かしいクライマックスを築き上げるでしょう。

珠玉の名曲が彩る極上のひとときを、新劇場なは一とでご堪能ください!



辻井伸行 (ピアノ)

Piano= NOBUYUKI TSUJII

©Yuji Hori

世界を舞台に活動し続ける日本を代表するピアニスト。テレビなどにも出演し、国民的アーティストとして人気を博している。2009年アメリカのヴァン・クライバーン国際コンクールで日本人初優勝。05年ショパン国際コンクールでのポーランド批評家賞など受賞多数。アシュケナージ指揮ベルリン・ドイツ響やゲルギエフ指揮マイリスキー劇場管などとたびたび共演するほか、アメリカのカーネギーホールなど世界の一流ホールでリサイタルを開き、国際的な活躍を遂げている。日本でも読響をはじめとする国内主要楽団と共演するほか、ユロフスキ指揮ロンドン・フィルやペトレンコ指揮ロイヤル・リヴァプール・フィルなどと国内ツアーを行い、好評を博している。



©Yusuke Takamura

沼尻竜典 (指揮)

Conductor= RYUSUKE NUMAJIRI

欧州の歌劇場などで活躍する日本の名匠。今年4月から神奈川フィル音楽監督に就任。1990年、ベルリン留学中にプザンソン国際コンクールで優勝。これまでに読響やN響をはじめとする国内主要楽団に客演するほか、国内外のポストを歴任。国外ではロンドン響、モントリオール響など世界各地の楽団に客演を重ねる。ドイツではリユーベック歌劇場の音楽総監督を務め、オペラ公演やリユーベック・フィルとの公演で数々の名演を残した。芸術監督を務めるびわ湖ホールでは、2017年から4年間かけてワーグナー作品の新制作に取り組んだ「ニーベルングの指環」が空前の成功を収めた。自作のオペラ「竹取物語」は国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。



読売日本交響楽団

YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。2019年4月、第10代常任指揮者にヴァイグレが就任。現在、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、東京・サントリーホールなどで充実した内容の演奏会を開催している。17年11月にはメシアン〈アッシジの聖フランチェスコ〉(全曲日本初演)が好評を博し、『音楽の友』誌の「コンサート・ベストテン」で第1位となったほか、サントリー音楽賞を受賞。演奏会などの様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。沖縄での演奏は、1992年3月以来30年ぶり。

沖縄復帰50周年&読響創立60周年記念
辻井伸行×読売日本交響楽団

2022年5月11日(水) 19時開演

那覇文化芸術劇場なは一と 大劇場

沖縄県那覇市久茂地3-26-27
●モノレール 県庁前駅、美栄橋駅 徒歩約6分

料金: S¥6,500 / A¥5,500 / 学生 (25歳以下/限定枚数) ¥2,000

*学生券は読響チケットセンターのみで取り扱い

*右のQRコードから会場内部の3D画像をご覧いただけます。



■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。
■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休/チケット郵送料無料

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

コープあぷれ 098-941-8000 (10時~18時・月~土)

デパートリウボウ4F 098-867-1171 (10時~20時/店頭販売のみ)